「ろ」で始まる語彙辞典

小説・ラノベの文章表現を
豊かにしよう

はじめに

こちらの語彙辞典は、
小説投稿サイト『小説家になろう』で公開している
【小説・ラノベの書き方講座｜ビジネス思考の創作論】の中の
『小説・ラノベの文章表現を豊かにする 50 音別の語彙辞典』を
ＰＤＦレポート形式に整理したものです。

多くの語を記憶することで、
あなたの文章表現力は
今よりも豊かなものとなります。

『１日５語ずつ』などのように目標を決めて、
今の自分が知らない語を暗記していきましょう。

なお、こちらの語彙辞典は
ノマドクリエイターのショウヘイが
趣味の一環で制作したものです。

商用で販売するつもりは一切ないので、
あなたの友人・知人の作家仲間に
自由に配布してくださって構いません。

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

目次

はじめに 2

「ろ」で始まる語彙辞典 4

おわりに 10

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

「ろ」で始まる語彙辞典

ろ - あく【露悪】
欠点や悪いところをわざとさらけ出すこと。「―趣味」

労(ろう)多(おお)くして功(こう)少(すく)なし
苦労した割には効果が少ない。

ろう - かい【老獪】
［名・形動］
いろいろ経験を積んでいて、悪賢いこと。また、そのさま。老猾(ろうかつ)。「―なやり口」

ろう - かく【楼閣】
高層のりっぱな建物。楼台。たかどの。「砂上の―」「空中―」

ろう - きょう【老境】
老人の境遇・境地。また、老年。「―に入っても気が若い」

ろう - きょう【陋狭】
［名・形動］
見苦しくて狭いこと。また、そのさま。「―な庵」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

ろう - けん【老健】
［名・形動］
老いてなおからだが健康なこと。また、そのさま。

ろう - こ【牢固】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
がっしりしていて崩れないさま。「―たる建築」

ろう - こ【牢乎】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
しっかりしているさま。ゆるぎないさま。

ろう - こう【老巧】
［名・形動］
経験を積んで物事をするのに巧みで抜け目のないこと。また、そのさま。「―な（の）やり口」

ろう - こく【鏤刻】
［名］（スル）
金属や木などに文字や絵を彫り刻むこと。るこく。「記念碑に詩句を―する」

ろう - ざん【老残】
老いぼれて生きながらえていること。「―の身」

ろう - しゅう【陋習】
いやしい習慣。悪い習慣。「旧来の―を打破する」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

ろう - しゅう【老醜】
年をとって姿などが醜いこと。「―をさらす」

ろう - しょう【朗笑】
［名］（スル）
ほがらかに笑うこと。また、その笑い。「晴れ晴れした気分で―する」

ろう・する【弄する】
［動サ変］［文］ろう・す［サ変］
《古くは「ろうず」とも》
もてあそぶ。思うままに操る。「策を―・する」「諧謔（かいぎゃく）を―・する」

ろう - せい【老成】
［名・形動］（スル）
① 年をとり経験を積んで、熟達していること。また、そのさま。「大家の―した文章」
② 年齢のわりにおとなびていること。「若いのに―した口をきく」

ろう - らく【籠絡】
［名］（スル）
巧みに手なずけて、自分の思いどおりに操ること。「甘い言葉で―する」

ろう - れん【老練】
［名・形動］
多く経験を積んで、物事に慣れ、巧みであること。また、そのさま。老巧。「―な（の）かけひき」「―な（の）船乗り」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

ろう‐ろう【朗朗】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
音声が澄んでよく通るさま。「―と答辞を読み上げる」「音吐―」

ろう‐ろう【琅琅】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
玉や金属が触れ合って鳴るさま。また、音の美しいさま。琅然。「―たる風鈴の音」

ろう‐ろう【朧朧】
［ト・タル］［文］［形動タリ］
おぼろにかすんださま。うすあかるいさま。「―たる月」

労(ろう)を多と◦する
相手の労苦を評価し、それをねぎらい感謝する。「長年、研究を続けたその―◦する」

櫓櫂(ろかい)な・し
《船を漕ぐための櫓も櫂もないというところから》
頼みとするものがないたとえ。

ろ‐かく【鹵獲】
［名］(スル)
敵の軍用品・兵器などを奪い取ること。「多数の銃・弾薬を―する」「―物」

禄(ろく)を盗(ぬす)・む
それにふさわしい功績や才能もないのに高給を受ける。

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

ろ - ざ【露座】
［名］（スル）
屋根のない所に座ること。野天に座ること。「―の大仏」

ろ - じん【路人】
道を往来する人。転じて、利害関係のない人。

ろ - てい【路程】
ある地点から目的地までの距離。行程。みちのり。

露命（ろめい）を繋（つな）・ぐ
ほそぼそと命を保つ。かろうじて生活していく。「小商いをして―・ぐ」

ろん - きつ【論詰】
［名］（スル）
問い詰めること。論じなじること。「舌鋒鋭く―する」

ろん - きゃく【論客】
好んで議論をする人。また、何事に関してもひとかどの意見をもち、それを堂々と述べたてる人。議論家。ろんかく。

ろん - きゅう【論及】
［名］（スル）
論じてそのことにまで言い及ぶこと。「細部にまで―する」

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

論語(ろんご)読みの論語知らず
書物に書いてあることを知識として理解するだけで、それを生かして実行できない人をあざけっていう。

論陣(ろんじん)を張(は)・る
論理を組み立てて議論を展開する。「教授陣を相手に堂々と―・る」

ろん - ばく【論駁】
［名］(スル)
相手の論や説の誤りを論じて攻撃すること。「反証をあげて―する」

ろん - ぽう【論鋒】
議論のほこ先。また、議論の勢い。「鋭い―で切り込む」

論(ろん)を俟(ま)た◦ない
自明であって、論じるまでもない。当然である。「彼の主張が正しいことは―◦ない」

ローマは一日(いちにち)にして成(な)らず
《Rome was not built in a day.》
大事業は、長い間の努力なしには完成されないというたとえ。

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.

おわりに

【あいさつ】

語彙辞典を読んでくださり、ありがとうございました。

当レポートを制作したショウヘイと申します。

私は旅する作家という生き方を理想としています。日本や世界の各地を渡り歩くことで、作家としての引き出し（人生経験）を増やし、より良質な物語を世に送り出し続ける……そんな自由な作家生活です。

また、個人で稼ぐ能力を身に付けることで、会社に時間と場所を縛られない人生の実現も目指します。個人で安定した収入を得られれば、出版社の編集者の言いなりにならずに、自分が心から好きな物語を創作できるようにもなるからです。

私が運営しているブログ【ノマドクリエイターの執務室】では、旅する作家になるために役立つ情報を発信しています。もちろん、小説家・ラノベ作家として活躍するために役立つ創作論も公開しています。

時間と場所に縛られない、新しい作家の生き方に興味がありましたら、ぜひブログを覗いてみてください。

↓　↓　↓

■ ブログ：ノマドクリエイターの執務室（https://ノマドクリエイター.net）

Copyright (C) 2019 Shohei @ Nomad-Creator All Rights Reserved.